

伊賀市居住支援協議会設立会 議事概要

日 時：令和 7 年 8 月 7 日（木）15:30～17：30

場 所：三重県伊賀庁舎 7 階大会議室

出席者：公益社団法人 全日本不動産協会 三重県本部 上島栄美子

公益社団法人 三重県宅地建物取引業協会 伊賀支部 西昭彦

三重県賃貸住宅経営者協会 副会長 新美正紀、同理事 都築淳一、同監事 川島一輝

社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会 会長 平井俊圭、同権利擁護課長 生間慎二郎、

同地域支援課長 中森研

国土交通省 中部地方整備局 建政部住宅整備課長 松田涼

三重県 県土整備部 住宅政策課 住まい支援班 副課長兼班長 西口智也、同主事 野末実希

伊賀市 法務統括監 塩谷尚也、建設部長 岩野庄司、健康福祉部長 川北喜道、建設部次長 榮井隆、健康福祉部次長 福岡香穂、医療福祉政策課長 森口浩司、生活支援課長 中村由紀子、障がい福祉課長 谷口真紀、介護高齢福祉課長 古川英一、地域包括支援センター長 岡本晃佳、多文化共生課長 杉野寛、開発指導室長 松田博、住宅課長 田中稔美、

学識経験者：一般社団法人 熊本県賃貸住宅経営者協会 事務局次長 上田浩之、

一般財団法人 高齢者住宅財団 企画部企画課長 佐藤保規、同課主任 川原奈緒

事務局：社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会 事務局長 田邊寿、同統括マネージャー 福永悦子、同くらし支援課長 寺田浩和、同主任相談支援員 福谷希、同住まい相談支援員 一見俊介

伊賀市 生活支援課生活支援係長 田中宏明、同主査 西崎剛人、住宅課住宅政策係長 森川洋美

欠席者：伊賀市 空き家対策室長 田中広巳

【議事概要】

1. 開会の宣言

事務局の寺田より、開会の挨拶。

2. 会員紹介

事務局の寺田より、会員紹介。

3. 協議会の目的と趣旨説明

事務局の一見より、協議会設立の背景や目的、活動内容について説明。

高齢者、障がい者、ひとり親世帯、生活困窮者などの住宅確保要配慮者が賃貸住宅を借りに

くい現状や居住支援法人としての伊賀市社会福祉協議会での具体的な支援実績を紹介。

協議会の目的として、住宅確保要配慮者が安心して地域で尊厳のある暮らしを営むための包括的な支援体制の構築を掲げ、官民が連携して支援を行うことの重要性を説明。

4. 会則の報告と会長・副会長の選出

事務局の田中より、会則は設立会に先立ち第1号会員に承認を受けている旨報告。

会則には設置目的、協議事項、組織構成などが明記されており、会員は議決権のある第1号会員と議決権のない第2号会員で構成されていることを報告。

会長・副会長の選出では、会長に岩野建設部長、副会長に伊賀市社会福祉協議会の平井会長及び川北健康福祉部長が選出され、第1号会員7名中7名の賛成にて承認される。

5. 会長の挨拶

岩野会長より、協議会設立の意義と今後の取り組みについて挨拶。

6. 基調講演

熊本県賃貸住宅経営者協会 上田氏より「居住支援協議会の役割と課題」について講演。

伊賀市の住宅事情や熊本市での事例を基に、居住支援の具体的な取り組みや貸す側の不安を解消するための方策等の説明がされた。

7. 意見交換会

会員間での意見交換を実施。

8. 専門部会の設置について

具体的で実効性のある施策展開のため、専門部会の設置が提案され、第1号会員7名中7名の賛成にて承認される。

専門部会の構成員については、不動産事業者、伊賀市社会福祉協議会の相談員、行政内で実務経験のある職員を中心に選出することが提案され、第1号会員の賛成多数で承認された。

9. 国交省・三重県からのコメント

国土交通省 松田住宅整備課長と三重県住宅政策課の西口副班長から、今後の地域社会における居住支援の重要性と官民連携の必要性が示された。また、国土交通省と三重県としても引き続き支援を行うことを述べられ、協力体制のさらなる強化が伝えられた。

10. 閉会の挨拶

平井副会長より、協議会設立を「新たなスタート」として捉え、今後の協力を呼びかける挨拶。